

令和5年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

東京都小平市

1. 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	84.9 %
任期の定めのない常勤職員以外の職員	95.9 %
全職員	78.0 %

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

* 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	101.1 %
本庁課長相当職	96.7 %
本庁課長補佐相当職	98.2 %
本庁係長相当職	96.3 %

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	82.7 %
31～35年	85.2 %
26～30年	80.2 %
21～25年	84.5 %
16～20年	82.2 %
11～15年	78.1 %
6～10年	84.4 %
1～5年	92.9 %

【説明欄】

・ 扶養手当は、世帯主となっている男性に支給している場合が多く、扶養手当の受給者に占める女性の割合は18.3%となっている。
・ 女性の方が部分休業の取得者が多く、部分休業の取得者に占める女性の割合は89.2%となっている。
・ 月の途中からの育児休業等により給与を日割で支給した職員については、勤務日数に応じて人数を換算している。
・ 再任用職員及び会計年度任用職員(専門職)については、週の勤務時間が常勤職員と異なるため、常勤職員の週の勤務時間に対する再任用職員及び会計年度任用職員(専門職)の週の勤務時間に応じて、それぞれ職員数を換算している。
・ 会計年度任用職員(アシスタント職)については、月の勤務日数や1日の勤務時間が職種によって定まっておらず、任用の状況に応じて異なる。そのため、常勤職員の週の勤務時間等に応じて人数を換算することが難しいため、算定の対象に含んでいない。

* 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。